

授 業 科 目 一 覧

〔共通科目〕

	1 年次配当科目						2 年次配当科目		3 年次配当科目		卒 業 必 要 単 位 数
	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	
初年次教育	O G U 教 育	1									1年次前期に履修すること。 修得した単位は、卒業単位数に充当できる。
教 養	哲 学	2	地 理 学	2	○ボランティア研修	2	○インターンプログラムⅡ	2			6単位以上
	倫 理 学	2	統 計 学	2	○インターンプログラムⅠ	2	○海外研修Ⅱ	2			
	宗 教 学	2	心 理 学	2	○海外研修Ⅰ	2	人文芸術基礎探究	2			
	歴 史 学	2	物 理 学	2	リベラルアーツ入門	2	人文芸術実践探究	2			
	文 学	2	化 学	2	Japanese Studies A	4	人文芸術PBL学習	2			
	国 語 学	2	コ ン ピ ュ ー タ 演 習	2	Japanese Studies B	4	社会科学基礎探究	2			
	文 化 と 芸 術 学	2	健 康 科 学 論	2	Japanese Studies C	4	社会科学実践探究	2			
	経 済 と 社 会 学	2	ス ポ ー ツ 科 学 論	2	Japanese Studies D	4	社会科学PBL学習	2			
	法 現 代 社 会 学	2	ス ポ ー ツ 文 化 論	2			自然科学基礎探究	2			
	社 会 法	2	ス ポ ー ツ A	1			自然科学実践探究	2			
	政 治 学	2	ス ポ ー ツ B	1			自然科学PBL学習	2			
	数 学	2	ス ポ ー ツ C	1			スポーツ健康科学基礎探究	2			
	生 物 学	2	吹 田 学	2			スポーツ健康科学実践探究	2			
	地 球 と 宇 宙 の 科 学	2	教 養 特 別 講 義 A	2			スポーツ健康科学PBL学習	2			
			教 養 特 別 講 義 B	2							
言 語	* 英 語 A	1	実 践 英 語 A	2							1外国語4単位（*印の科目を修得）以上
	* 英 語 B	1	実 践 英 語 B	2							
	* 英 語 C	1	実 践 英 語 C	2							
	* 英 語 D	1	実 践 英 語 D	2							
	*ドイツ語入門Ⅰ	2	ドイツ語応用B	2							
	*ドイツ語入門Ⅱ	2	ドイツ語応用C	2							
	*ドイツ語応用A	2	ドイツ語応用D	2							
	*フランス語入門Ⅰ	2	フランス語応用B	2							
	*フランス語入門Ⅱ	2	フランス語応用C	2							
	*フランス語応用A	2	フランス語応用D	2							
	*中国語入門Ⅰ	2	中国語応用B	2							
	*中国語入門Ⅱ	2	中国語応用C	2							
	*中国語応用A	2	中国語応用D	2							
	*韓国語入門Ⅰ	2	韓国語応用B	2							
実 務 基 礎	*韓国語入門Ⅱ	2	韓国語応用C	2							外国人留学生および帰国子女対象の科目
	*韓国語応用A	2	韓国語応用D	2							
							特 修 外 国 語 A	2			
							特 修 外 国 語 B	2			
	*日 本 語 Ⅰ	2									
	*日 本 語 Ⅱ	2									
実 務 基 礎	キャリアデザイン入門Ⅰ	2	アスリート指導論	2	A I 活用入門B	1	キャリアデザイン入門Ⅱ	2	キャリアデザインⅢ	2	修得した単位は、卒業単位数に充当できる。
	税 務 ・ 会 計 入 門	2	生 涯 ス ポ ー ツ 指 導 論	2			キャリアデザインⅠ	2			
	財 務 ・ 会 計 入 門	2	生 涯 学 習 概 論	2			キャリアデザインⅡ	2			
	不 動 産 学 入 門 A	2	図 書 館 概 論	2			A I 入 門 演 習	2			
	不 動 産 学 入 門 B	2	博 物 館 概 論	2			A I 活 用 基 礎	2			
	不 動 産 鑑 定 理 論 入 門	2	日 本 語 教 育 概 論	2			デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎	2			
	I T 実 務 入 門	2	行 動 科 学 概 論 A	2							
	公 務 員 入 門	2	行 動 科 学 概 論 B	2							
	ス ポ ー ツ 指 導 論	2	A I 活 用 入 門 A	1							

注) 1. *印の科目は、必修科目を示す。

2. 「リベラルアーツ入門」を修得済み又は同時履修をしなければ、「人文芸術基礎探究・実践探究・PBL学習」「社会科学基礎探究・実践探究・PBL学習」「自然科学基礎探究・実践探究・PBL学習」「スポーツ健康科学基礎探究・実践探究・PBL学習」を履修できない。

3. 「言語」区分のドイツ語、フランス語、中国語、韓国語において、入門Ⅰを修得しなければ、原則として入門Ⅱを履修できない。

4. 「言語」区分のドイツ語、フランス語、中国語、韓国語において、応用A～Dを履修するには原則として入門Ⅰを修得済み又は、同時履修をしなければならない。

5. 「A I 活用入門A」「A I 活用入門B」の単位を修得しなければ「A I 入門演習」を履修できない。

6. ○印の科目は集中講義を示し、履修するには各科目で実施する説明会への参加が必要である。